

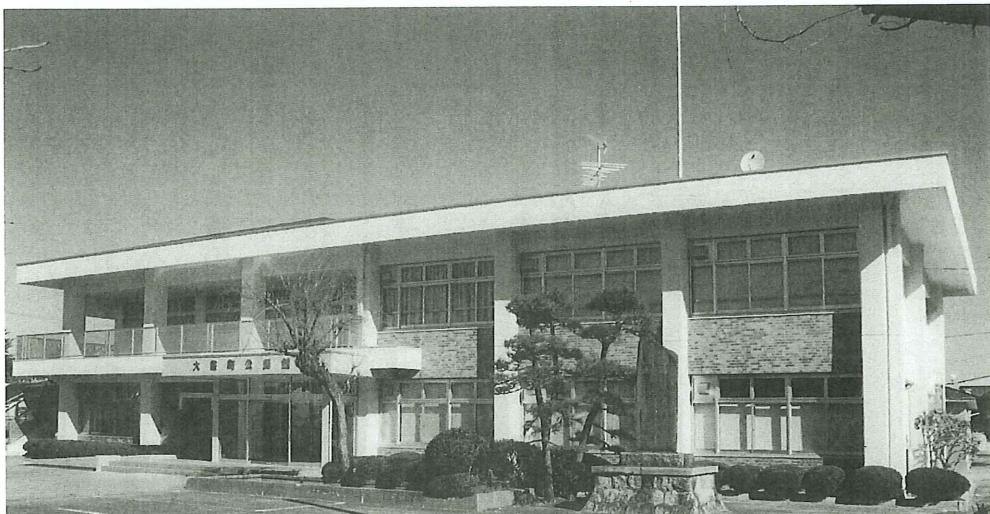
大熊町を 端から端まで ● 知りつくそう！

●第4回 公民館

ふるさと 再発見

公共施設を訪ねて

公民館の変遷



昭和二十四年六月社会教育法が公布されたことによって、公民館が公

の法的根拠がはつきりしてきた。
これより先大野村では当時大野小学校校長志賀定太郎氏が組織の統合を図り大野村青年会・婦人会が発足した。

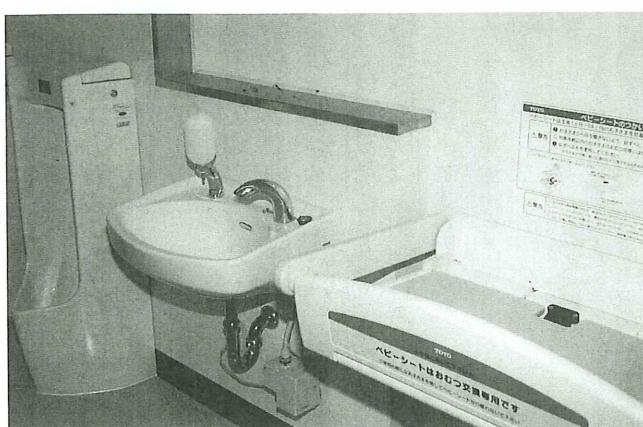
十三年間昭和四十六年まで利用した。その後昭和四十六年七月十七日に新しい公民館が落成し、平成十四年まで使用された。

このような状況の中で下野上部落では共同作業場を利用して昭和二十二年九月十四日「新興会」と命名発足したが、昭和二十三年四月新興会を改組して「下野上公民館」と命名した。

これが大熊町での公民館の始まりである。

この後昭和二十四年の文部次官通牒が契機となり、社会教育諸団体の要望と県の指導により大熊町公民館を設置することになり昭和三十年十二月二十八日に公民館条例が公布施行、翌三十一年一月十三日に公民館運営審議会規則が定められ、同年四月一日事務所を、教育委員会に置き初代館長松本直清助役が兼務発令された。

公民館が独立したのは、昭和三十三年八月二十日旧大野中学校敷地内に大野小学校校舎改築に伴う二教室分の解体材を利用して建設された。この公民館は



男子トイレのベビーシート

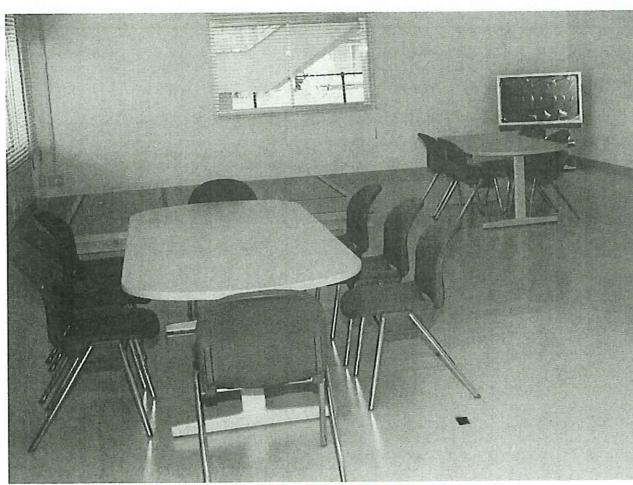
リニューアルした部分で特出すべきところは、男子・女子トイレに「ベビーシート」がありオムツ替えが出来ることです。玄関脇のギャラリー・図書コーナーはフリースペースでいつでも誰でも利用出来ます。



旧公民館で行われた成人式



昭和40年代の公民館結婚式



ギャラリー・図書コーナー

昔を懐かしみながら、次の言葉をいただきました。

- * 当時は、会議や結婚披露宴によく利用されました。板張りの床にゴザを敷いて、それなりの雰囲気でなつかしいものです。
- * バレーボールの紅白試合、歌声の交流でいくつかの口マンスも生まれました。
- * 混声合唱を響かせた記憶をもっている方もいるでしょう。2、30人は集まりましたね。週一回の練習が待ちどおしい思いで集まり、歌いましたね。
- * 男性は役場職員、女性は病院職員がほとんどでした。

